63 治山施設の設置等による対策 <公共>

令和7年度補正予算額 33,976百万円

く対策のポイント>

豪雨・地震等に起因する山地災害から国民の生命・財産を守るため、**山地災害危険地区や重要なインフラの周辺等において、治山施設の整備等による** 防災・減災対策を推進するとともに、効率的かつ効果的な国土強靱化対策等を推進します。

〈事業目標〉

周辺の森林の山地災害防止機能等が適切に発揮された集落の増加(約58.1千集落[令和5年度]→約60.5千集落[令和10年度])

く事業の内容>

1. 効率的かつ効果的な国土強靱化対策の推進

第1次国土強靱化実施中期計画で定める目標や、山地災害危険地区の 全国一斉点検を踏まえ、流木、土石流対策等を推進するとともに、 複合災害に備え、短期間でより多くの箇所での安全性向上を図るため、

- ① 「選ばれる森林土木」となるよう、プレキャスト等の**施工性の** 高い工種・工法の導入
- ② 施設の新設と併せた 既存施設の機能強化・長寿命化対策
- ③ 土砂流出の懸念がある山火事跡地における森林土壌調査 により、効率的かつ効果的な国土強靱化に向けた取組を推進します。

2. 荒廃山地・渓流の緊急的な復旧整備

令和7年8月からの大雨や林野火災等により荒廃した山地・渓流について、

下流への被害を防止するための緊急的な復旧整備を推進します。

<事業の流れ>

玉



都道府県

緊急輸送道路や津波避難路等の重要インフラの周辺 における治山対策の実施

く事業イメージ>



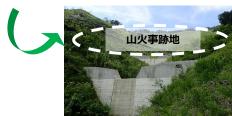
土砂流出を防止する治山ダムの整備



流木捕捉式治山ダムの設置







山火事跡地における森林土壌調査 を踏まえた治山ダムの設置

※ 国有林及び民有林の一部においては、直轄で実施

[お問い合わせ先] 林野庁治山課(03-6744-2308)